

後期高齢支援システム標準化検討会
第11回 市区町村WT・ベンダ分科会（合同開催）

全国意見照会結果を受けた 標準仕様書1.4版（案）検討状況報告

令和7年12月17日

資料 2	後期高齢支援システム標準化検討会 市区町村WT・ベンダ分科会 （合同開催）（第11回）
	令和 7 年12月17日

目次

1.	本会議の目的	2
2.	全国意見照会の実施結果及び対応方針	4
3.	市区町村からの指摘による検討	7
4.	今後のスケジュール	11
	参考	13

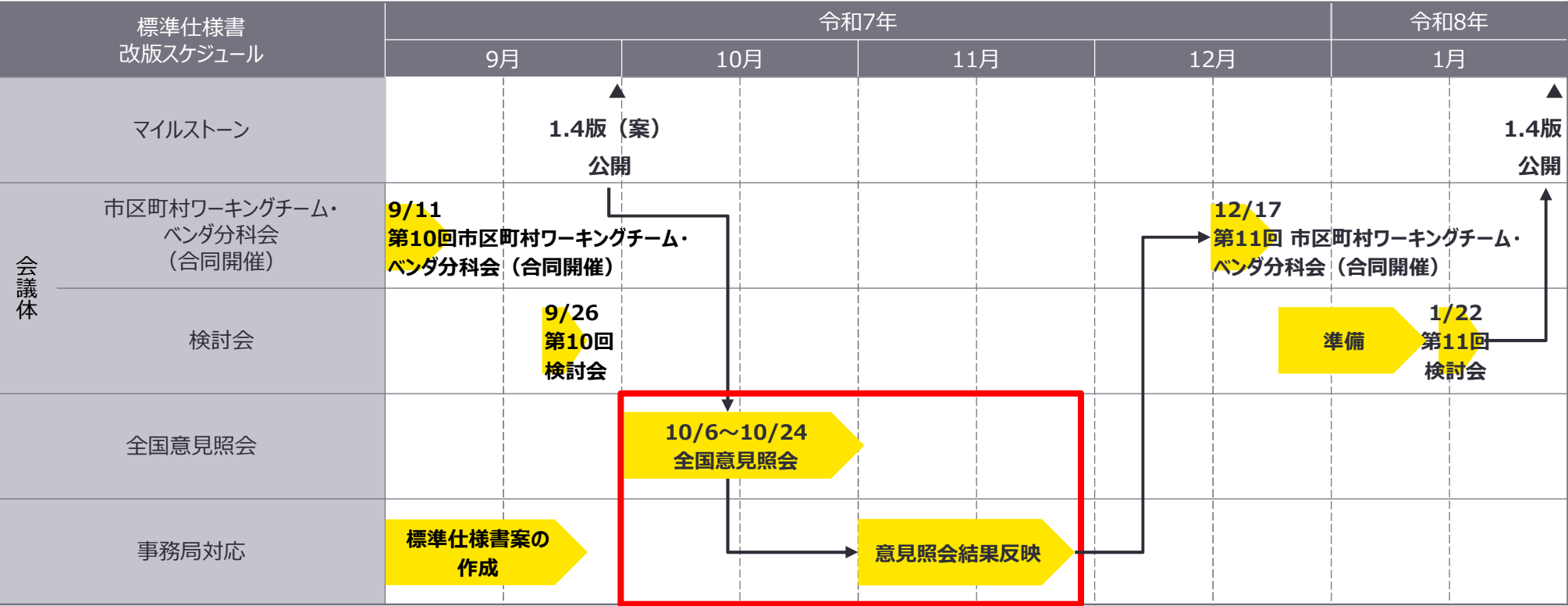
1. 本会議の目的

1. 本会議の目的

本会議は、全国意見照会及び市区町村からの指摘に対する標準仕様書1.4版の対応方針を説明することが目的である。

1.4版公開までのスケジュール（令和7年9月～令和8年1月）

凡例：本会議での説明対象



2. 全国意見照会の実施結果及び対応方針

2. 全国意見照会の実施結果及び対応方針（1/2）

全国意見照会で受領した意見により、標準仕様書1.3版までの記載内容のうち、帳票詳細要件の一部を修正した。標準仕様書1.4版案の修正内容については、追加の修正は無かった。

意見照会結果の意見分類及び対応方針（1/2）*

#	意見の分類			対応方針の説明	
1	1.4版案の修正内容に対する意見	実装類型の変更要望 (標準オプションから実装必須への変更要望)		対応 不要	個々の自治体における利便性向上を目的とした意見であったため、対応不要とした。
2	1.3版までの記載内容に対する意見	後期高齢支援システム/仕様書の範囲内の意見	既存の規定で充足している事項を要望する意見	対応 不要	既に規定済みであるため、対応不要とした。
3			実装類型に対する意見 (標準オプションから実装必須への変更要望)	対応 不要	以下の理由により、対応不要とした。 ■ 厚労省との検討結果を基に規定しているため ■ 個々の自治体における利便性向上を目的とした意見であったため ■ 標準化期限に向けて準拠対応を進めている多くのベンダや自治体への影響があるため
4			帳票の表示項目に対する意見 (帳票の表示項目の削除要望)	対応 不要	法律で表示することが規定されているため、対応不要とした。
5			帳票の様式に対する意見 (新しい様式の追加要望)	対応 不要	以下の理由により、対応不要とした。 ■ 個々の自治体における利便性向上を目的とした意見であったため ■ 標準化期限に向けて準拠対応を進めている多くのベンダや自治体への影響があるため
6			項目の説明文に対する意見	修正	帳票詳細要件の一部項目について、説明文に修正を加えた。
7			仕様書上規定が無く、実装不可である機能に対する意見	対応 不要	個々の自治体における利便性向上を目的とした意見であったため、対応不要とした。

*具体的な意見内容及び事務局回答については資料2-別紙2を参照

2. 全国意見照会の実施結果及び対応方針（2/2）

（前ページからの続き）

意見照会結果の意見分類及び対応方針（2/2）＊

#	意見の分類			対応方針の説明	
8	1.3版までの記載内容に対する意見	後期高齢支援システム/仕様書の範囲外の意見	制度に対する質問	対応不要	後期高齢支援システム/仕様書の範囲外の意見であるため、対応不要とした。
9			後期高齢支援システム以外のシステムに対する意見		
10			調達方法に対する意見		
11			標準仕様書に記載すべき粒度よりも細かい粒度の要件に対する意見		
12		要望が明記されていない意見		対象外	現状の規定に対して、どのような修正を要望しているかが具体的に明記されていないため、集計・回答の対象外とした。

全国意見照会の結果を受けた対応（総論）

後期標準仕様書1.3版までの記載内容に対しては、帳票詳細要件の一部項目について、説明文の記載を修正する必要がある意見を受領したため、修正を行った。

後期標準仕様書1.4版案の修正内容に対しては、追加で修正が必要となる意見は受領しなかった。

＊具体的な意見内容及び事務局回答については資料2-別紙2を参照

3. 市区町村からの指摘による検討

3. 市区町村からの指摘による検討 - 検討の契機

「eL-QR付き納付書（マル公）納入済通知書の“金額”欄について、延滞金を含められる規定にできないか」というご意見を、市町村より受領した。

- PMOツールにて、とある市町村より、「現在の規定では、納入済通知書の"金額"欄に延滞金を含められないが、含められる規定に修正いただきたい。」といった意見を受領。

意見をいただいた対象

帳票レイアウト

<納付書2（マル公）（eL-QRあり）>
〇〇県〇〇市

課税年度 年度 後期高齢者医療保険料 納入済通知書 公 eL

加入者名	〇〇市	口座記号	01234-5-678901	金額	円
課税年度		相当年度		通知書番号	期別
被保険者番号		納期限	年 月 日	取扱期限	年 月 日

帳票詳細要件

	実装項目			印字編集条件など
	必須	オプション	不可	
賦課年度	●			和暦表記
金額	●			納付金額 期別保険料額-期別収納額

意見の主な理由

- 仮に金額欄に延滞金を含まない場合、延滞金のみを徴収する際の納付書では金額欄が「0円」となるが、その場合以下が懸念され、不適切。
 - ✓ 納付者に対して、「金額は0円と記載されているが、原符、領収証書の延滞金欄に記載している金額を支払う必要がある」旨の説明が必要になる。
 - ✓ 納入済通知書には延滞金を記載する欄が設けられていないため、支払額不明の納入済通知書が市（またはコンビニ本部）に控えとして残る。
- 「地方税統一QRコードの活用に係る検討会取りまとめ」にて、
“本税以外に督促料等の複数の金額を納付書に記載する場合は、その合計金額を記載するとともに、同合計金額とeL-QR格納金額は一致させること”と、記されているため、領収証書上一番目立つ位置にある、納入済通知書の金額欄には、延滞金を含んだ納付合計額が表示されるべき。

3. 市区町村からの指摘による検討 - 現在の規定に至る経緯

標準仕様書としては、“金額”欄に延滞金等を含めない運用を想定し、規定している。

➤ 以下経緯から本項目について延滞金を含めない規定としていた。

標準仕様書としての検討経緯

- 1.0版（案）時点では、該当帳票の帳票詳細要件に“期別保険料額-期別収納額”の記載が無い状態で全国意見照会を実施。自治体より「現在の規定だと、保険料納付後に保険料額が増加した際、差し引きした差額分の納付書でないと余分な納付・還付が発生するため、修正が必要」という意見を受領。
 - 1.0版向けの検討においては、初版でもあることから、他の優先度の高いご意見の取り込みを優先。その後、自治体からのご意見を鑑み、1.1版にて、機能詳細要件に“期別保険料額-期別収納額”と追記。
 - 1.3版にて、eLTAX版を新規規定。
その際、該当箇所については以下見解から、eLTAX版でも同様に、“期別保険料額-期別収納額”と規定。
- ✓ 納付書を送付する際は、納付書単体ではなく、共通-01として定義された通知文とセットで送付されることを想定しており、延滞金が金額欄に含まれない状態であっても、納付者への伝達は可能であるため。
 - ✓ 原符及び領収証書の「備考1～3」及び「備考5～7」にて合計金額を示すことができる規定としていることから、「地方税統一QRコードの活用に係る検討会取りまとめ」における要件は満たしている認識のため。

＜納付書2（マル公）（eL-取あり）＞ 〇〇県〇〇市		〇〇県〇〇市 01234-5-678901 〇〇市商計管理室		〇〇県〇〇市 01234-5-678901 〇〇市商計管理室	
納入済通知書 公 eL		納入済通知書 公		領収証書 公	
加入 番号	〇〇市 商計管理室	01234-5-678901	金額	円	
納付年度	相当年度	通知書番号	期別		
被保険 者番号	納期限	年月日	取振 期別	年月日	
延滞金			延滞金		
備考1			備考1		
備考2			備考2		
備考3			備考3		
領収日付印			印		
発行年月日			自治体の名称		
郵便還付先			郵便還付先		

3. 市区町村からの指摘による検討 - 協議事項

ご意見でいただいた観点も鑑み、“金額”欄に延滞金を含めることも可能とする規定に第1.4版で修正するか、ご意見をいただきたい。

➤ 指摘いただいたケースも踏まえ、以下に示すような、自治体での使い方にあわせて金額を設定できる記載で、標準仕様書を修正する対応とすることも考えられる。修正の可否について、ご意見をいただきたい。

修正案

帳票レイアウト

<納付書2 (マル公) (eL-QRあり) >
〇〇県〇〇市
賦課年度 年度 後期高齢者医療保険料 納入済通知書 公 eL

加入者名	〇〇市 会計管理者	口座記号	01234-5-678901	金額	円
賦課年度		相当年度		通知書番号	
被保険者番号		納期限	年 月 日	取扱期限	年 月 日

帳票詳細要件

表項目	シヨン	不可	印字編集条件など
			和暦表記
			納付金額 期別保険料額-期別収納額
			※延滞金等が発生している場合は、“期別保険料額-期別収納額”以外の額を含めることも可能

標準仕様書としては修正なし

自治体での使い方にあわせて、金額を設定できるような記載に修正することを検討
(更に、システム印字される項目名を修正可能とする記載を追記*することも検討)
*上記赤枠内に「その際、あわせて、システム印字される項目名を“納付合計金額”等に修正することも可能」という文章を追記

修正対象

同様の事象が起きる以下を修正。

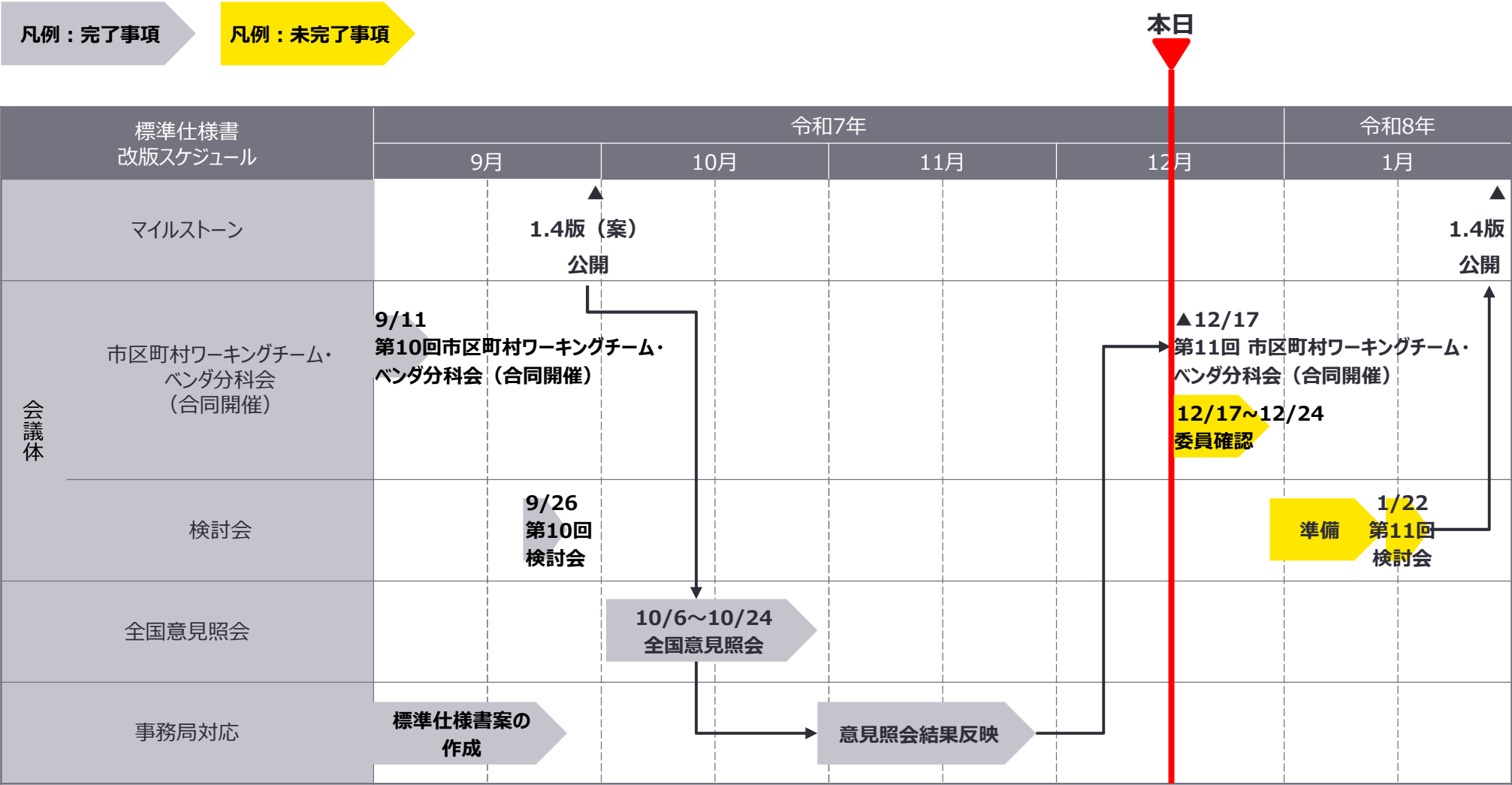
- 納付書2 (マル公) (eL-QRあり) (賦課-11)
- 連帳納付書2 (マル公) (eL-QRあり) (賦課-12)

4. 今後のスケジュール

4. 今後のスケジュール

本日及び委員確認期間にいただいたご意見も踏まえ第11回検討会を実施し、令和8年1月末に後期高齢支援システム標準仕様書1.4版を公開する予定である。

1.4版公開までのスケジュール



参考

全国意見照会集計結果（1/3）

意見照会対象及び意見数

#	意見照会対象	回答団体数	意見数	参考	
				前回回答団体数	前回意見数
1	広域連合	0 広域連合	0 件	3 広域連合	4 件
2	市区町村	16 市区町村	69 件	38 市区町村	121 件

受領意見の分類*

#	業務	標準仕様書1.4版（案）	意見分類※				合計
			1.表現修正・誤植	2.要件追加	3.要件縮小・削除	4.その他	
1	－	本紙	0	0	0	2	2
2	共通	機能・帳票要件	0	0	0	1	1
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	0	0	1	1
3	被保険者資格	機能・帳票要件	0	2	0	0	2
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	0	0	0	0
4	保険料賦課	機能・帳票要件	0	1	0	2	3
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	5	11	1	20	37
5	保険料収納	機能・帳票要件	0	0	1	6	7
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	8	6	0	2	16
6	滞納管理	機能・帳票要件	0	0	0	0	0
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	0	0	0	0
合計			13	20	2	34	69

*回答する市区町村にて、回答時に付していただいた意見分類

(件)

全国意見照会集計結果（2/3）

ご意見への対応方針

✓ 全国意見照会でいただいたご意見は、下記7分類と分類毎に対応区分を定め、ご意見の分類作業及びご意見への対応を行った。

#	分類	分類の基準	対応区分	
			対応不要	修正
1	質問	記載に関する質問や、既に要件として規定済みとなっている内容であるため、対応を不要としたもの。	○	—
2	対応不要	以下の理由により対応を不要としたもの。 ・標準仕様書の対象範囲外の内容のもの ・既に検討済みの事項であり、現時点で変更することが適切でないとするもの 等	○	—
3	今後検討予定	現時点での対応は見送り、今後の参考情報として活用するもの。	○	—
4	記載修正	誤植の指摘や、他の記載との不整合等に関するご意見であるため、事務局の判断にてご意見のとおりに対応したもの。	—	○
5	経緯・補足修正	仕様書の記載が不十分であるためにいただいたご意見であると判断し、事務局の判断にて経緯等の追記を行ったもの。	—	○
6	制度	制度に基づいたご意見であり、要件の変更を検討すべきと判断したもの。	—	○
7	見直し	ご意見の内容に基づく要件がないと業務が遂行できず、代替手段がない等の運用への影響があり、要件の変更を検討すべきと判断したもの。	—	○

#	対応区分	対応内容	関連資料
1	対応不要	ご意見に対して、後期高齢支援システム標準仕様書へ反映しない理由や根拠等を整理している。	◆ 資料2-別紙2
2	修正	誤植や機能の見直しが明らかに必要であると判断したものについて、後期高齢支援システム標準仕様書1.3版（案）の修正を行っている。	◆ 資料2-別紙2 ◆ 資料3

全国意見照会集計結果（3/3）

ご意見への対応方針（分類結果）＊

#	業務	標準仕様書1.4版（案）	分類							合計
			対応不要			修正				
			質問	対応不要	今後検討 予定	記載修正	経緯・ 補足修正	制度	見直し	
1	－	本紙	0	2	0	0	0	0	0	2
2	共通	機能・帳票要件	0	1	0	0	0	0	0	1
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	1	0	0	0	0	0	1
3	被保険者資格	機能・帳票要件	0	2	0	0	0	0	0	2
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	0	0	0	0	0	0	0
4	保険料賦課	機能・帳票要件	2	1	0	0	0	0	0	3
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	33	0	4	0	0	0	37
5	保険料収納	機能・帳票要件	0	7	0	0	0	0	0	7
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	16	0	0	0	0	0	16
6	滞納管理	機能・帳票要件	0	0	0	0	0	0	0	0
		帳票詳細要件・帳票レイアウト	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			2	63	0	4	0	0	0	69

＊具体的な意見内容及び事務局回答については資料2-別紙2を参照

（件）